大垣信金、創立90周年

役職員大会 600人、100周年へ決意

大垣信用金庫（栗田順公理事長）の創立90周年役職員大会が19日、大垣市新田町の市民会館で開かれ、全役職員約600人が同金庫の歩みを確かめ、100周年に向けての決意を新たにした。

式典では、今月に就任した栗田理事長が「足元を踏み固め、変革へ挑戦し、基盤、組織、人づくりに取り組む」と誓いを述べ、全営理念を唱和した。

また、100周年を見据え、本部と営業店の部長4人が今後の取り組みを発表。タブレット端末の導入による業務の効率化、顧客への訪問件数の増加などを掲げた。

続いて、クロフネカンパニーの中村文昭社長が「人間力を身につけて働く」と題して講演した。

（佐名妙予）



100周年に向けての抱負を語った栗田順公理事長＝大垣市新田町、市民会館

無断複製・転載を禁じます